

|         |  |              |    |   |       |
|---------|--|--------------|----|---|-------|
| 関連項目    | 調理と食文化   | 災害、環境に配慮した調理 |    |   |       |
| 指導する学年  | 2学年  | 教科・領域        | 家庭 | 時数  | 1 / 1 |
| 目 標     | 災害にあった時に、食事をどうするかを考える。   |              |    |   |       |
| 防災教育の視点 | 災害時の食事について考え、家庭での備蓄、ライフラインが止まった時、食糧支援が来るまでの生活を考える。   |              |    |   |       |
| 指 導 資 料 | 教科書、防災 book  |              |    |   |       |
| 学習の展開   | 学習活動   |              |    | 指導上の留意点   |       |
| 導入      | ○災害でライフラインが使えなくなり、食料支援が来るまで食事ができない可能性を考え、日頃から何を備蓄していけばよいか考える。  |              |    | ○自然災害により、生活に支障を来す事例を知る。   |       |
| 展開      | ○日頃から準備しておきたいこと。<br><br>○保存のきくもの。<br>(乾麺、レトルト食品、缶詰、ドライフード)<br>○簡単に使える用具の用意。<br>(割り箸、紙コップ、ラップなど)<br>○家族構成に合わせた食事。<br>(乳児、高齢者) |              |    | 災害時はライフラインが止まるので、安全に食事をするためにどうすればよいかを考える。<br><br>○生徒に発問し、教科書や模造紙使って短時間にわかり易く説明をする。<br>(ローリングストック) |       |
| まとめ     | ○ライフラインが止まっても、食事は必要。<br>水が出ない時に、洗うのが少なくすむように、菌がつかないようにする調理、ローリングストックしながら備えを考える。  |              |    | ○実際にドライフードを使って、防災食を作って見る。   |       |